



## 2023年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年5月15日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社G S I クレオス  
 コード番号 8101 URL <https://www.gsi.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 吉永 直明  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 小野 国広 TEL 03-5418-2122  
 定時株主総会開催予定日 2023年6月28日 配当支払開始予定日 2023年6月29日  
 有価証券報告書提出予定日 2023年6月28日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家、アナリスト等向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2023年3月期の連結業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

#### （1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	131,054	17.2	1,829	△8.9	1,787	△5.1	1,769	8.0
2022年3月期	111,829	—	2,008	△44.7	1,882	△49.1	1,638	△19.1

（注）包括利益 2023年3月期 2,204百万円（7.1%） 2022年3月期 2,058百万円（△52.4%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年3月期	144.29	—	7.0	2.7	1.4
2022年3月期	132.95	—	6.9	3.1	1.8

（参考）持分法投資損益 2023年3月期 55百万円 2022年3月期 △152百万円

（注）「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を前連結会計年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年3月期	69,412	25,929	37.4	2,114.55
2022年3月期	60,929	24,512	40.2	2,000.04

（参考）自己資本 2023年3月期 25,929百万円 2022年3月期 24,512百万円

#### （3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年3月期	△1,719	1,257	632	8,352
2022年3月期	△7,084	622	△481	8,078

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年3月期	—	0.00	—	65.00	65.00	796	48.9	3.4
2023年3月期	—	0.00	—	73.00	73.00	895	50.6	3.5
2024年3月期（予想）	—	0.00	—	80.00	80.00		50.3	

（注）2023年3月期における1株当たり期末配当金については、70円00銭から73円00銭に変更しております。詳細については、本日（2023年5月15日）公表いたしました「剰余金の配当（増配）に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	137,000	4.5	2,800	53.0	2,800	56.6	1,950	10.2	159.05

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無  
② ①以外の会計方針の変更：無  
③ 会計上の見積りの変更：無  
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）  
② 期末自己株式数  
③ 期中平均株式数

2023年3月期	12,629,942株	2022年3月期	12,629,942株
2023年3月期	367,565株	2022年3月期	373,684株
2023年3月期	12,260,615株	2022年3月期	12,324,556株

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年3月期の個別業績（2022年4月1日～2023年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期	68,088	25.4	915	△2.6	1,179	△9.2	1,409	△35.1
2022年3月期	54,307	—	940	△66.3	1,299	△53.1	2,171	23.8

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期	114.96	—
2022年3月期	176.16	—

(注) 「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号）等を前事業年度の期首から適用しており、2022年3月期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっているため、売上高の対前期増減率は記載しておりません。

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
2023年3月期	45,170		18,524		41.0		1,510.66	
2022年3月期	41,721		18,140		43.5		1,480.13	

(参考) 自己資本 2023年3月期 18,524百万円 2022年3月期 18,140百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 4「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	4
(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	14
(追加情報) .....	14
(セグメント情報等) .....	15
(1株当たり情報) .....	19
(重要な後発事象) .....	19
4. 個別財務諸表 .....	20
(1) 貸借対照表 .....	20
(2) 損益計算書 .....	22
(3) 株主資本等変動計算書 .....	23

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

#### ①当期の概況

当期におけるわが国経済は、緩やかな持ち直しの動きが見られたものの、ロシア・ウクライナ戦争の長期化や長引く円安基調による原材料コストの高騰もたらす企業業績への悪影響や個人消費の抑制などにより、先行き不透明な状況が続いております。世界経済におきましても、同様に回復基調にあるものの、インフレ抑制に向けた各国の金融引き締め策の影響などにより、景気の減速が懸念されています。

こうした中、当社は、パーパス「次代の生活品質を高める 事業の創造者として 人びとの幸せを実現する」のもと、グループが一体となり、国内外でサステナブル事業分野を中心とする高付加価値事業の展開に注力し、収益の確保と向上に努めてまいりました。

当期の業績につきましては、売上高は、前期比19,224百万円、17.2%増収の131,054百万円と期初の公表予想を上回る結果となり、売上総利益は、前期比1,078百万円、8.3%増益の14,020百万円となりました。しかしながら2023年3月23日公表の「通期業績予想の修正並びに投資有価証券売却に係る特別利益及び貸倒引当金繰入額等の計上に関するお知らせ」で開示した通り、一部取引先に対して貸倒引当金繰入額等を計上したことから、営業利益は前期比178百万円、8.9%減益の1,829百万円、経常利益は、前期比95百万円、5.1%減益の1,787百万円となりましたが、特別利益として投資有価証券売却益を計上したことなどから、親会社株主に帰属する当期純利益は、前期比130百万円、8.0%増益の1,769百万円となりました。

#### ②セグメント別の概況

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

なお、「3. (5) 連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおり、当連結会計年度より報告セグメント等の変更を行っており、以下の前年同期比較につきましては、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

#### <ファイバー>

アジアにおけるインナー用機能糸・生地が取引が回復基調にあり、加えて円安効果により同取引の海外売上高が増加したことなどから、売上高は前期比17.5%増収の69,218百万円となり、営業利益は前期比80.9%増益の357百万円となりました。

#### <アウター>

製品のOEM・ODMの取引や欧米アパレル向け生地の輸出取引が需要増を背景に増加したことなどから、貸倒引当金繰入額等を計上したものの、売上高は前期比34.3%増収の17,981百万円となり、営業利益は前期比26.7%増益の598百万円となりました。

#### <インナー>

個人消費の持ち直しを背景に、売上高は前期比6.2%増収の11,567百万円となったものの、利益面では、原材料価格の高騰や円安の影響による原価コストアップに加えて貸倒引当金繰入額等を計上したことなどから、440百万円の営業損失（前期は25百万円の営業利益）となりました。

#### <セミコンダクター>

半導体関連部材の取引は、製造装置用部材向け原料や中国製ウェハなどの需要を取り込み好調に推移しました。また、前期に連結子会社化したGSI Creos Technology (China) Co., Ltd. も業績に寄与したことから、売上高は前期比30.1%増収の10,818百万円となり、営業利益は前期比54.2%増益の807百万円となりました。

#### <ケミカル>

機能性樹脂・フィルムの取引が国内の需要増を背景に堅調に推移し、塗料原料の取引も海外の需要を取り込み伸長したことから、売上高は前期比9.2%増収の11,370百万円となり、営業利益は前期比9.6%増益の502百万円となりました。

#### <ホビー&ライフ>

ホビー関連の取引は、環境に配慮した水性ホビーカラーなど好調な製品もあったものの、巣ごもり需要の一服や中国のロックダウンによる物流停滞に伴う受注減の影響もあり、売上高は前期比8.7%減収の5,088百万円となり、営業利益は前期比18.1%減益の625百万円となりました。

<マシナリー&イクイップメント>

複合材関連の機械および部品の取引が増加したことから、売上高は前期比15.7%増収の5,008百万円となりましたが、利益面では、輸入取引を主とする理化学機器が円安による影響を受けたことから、営業利益は前期比57.9%減益の61百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末における総資産は、売上債権の増加などにより、前期末比8,482百万円増加の69,412百万円となりました。

負債は、仕入債務の増加などにより、前期末比7,066百万円増加の43,482百万円となりました。

純資産は、親会社株主に帰属する当期純利益による株主資本の増加などにより、前期末比1,416百万円増加の25,929百万円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、1,719百万円の支出（前年同期は7,084百万円の支出）となりました。主な要因は売上債権の増加などによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,257百万円の収入（前年同期は622百万円の収入）となりました。主な要因は投資有価証券の売却による収入などによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、632百万円の収入（前年同期は481百万円の支出）となりました。主な要因は短期借入金の純増額などによるものです。

これらに換算差額による増加額103百万円を加味した結果、当期末における現金及び現金同等物の残高は前期末比274百万円増加の8,352百万円となりました。

なお、当社グループのキャッシュ・フロー指標のトレンドは下記のとおりです。

	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
自己資本比率 (%)	38.4	40.2	37.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	26.5	22.9	28.1
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (%)	222.2	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	34.8	—	—

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

(注1) 各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数（自己株式控除後）により計算しております。

(注3) 営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。

(注4) 有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いにつきましては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(注5) 営業活動によるキャッシュ・フローがマイナスの期につきましては、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオを記載しておりません。

(4) 今後の見通し

世界中で新型コロナウイルス感染症対策措置が緩和され、国内外で経済活動の本格回復が期待されるものの、地政学リスクに起因するエネルギー価格や原材料価格の高騰、円安基調の長期化による物価高は継続するものと想定され、景気の先行きは不透明な状況が続くと予想されます。

当社は、中期経営計画“GSI CONNECT 2024”を2022年4月より開始し、グループ一丸となって本計画の達成に向け各施策に取り組んでおります。

次期の連結業績につきましては、売上高137,000百万円、営業利益2,800百万円、経常利益2,800百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,950百万円を見込んでおります。

(5) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

当社は、株主の皆さまに対する利益還元を経営の重要政策と位置付け、安定的かつ継続的な利益還元を実施することを基本方針としております。この方針のもと、当期につきましては、中期経営計画で掲げる連結配当性向50%、連結業績の推移や当社の資金状況などを勘案し、1株につき前期比8円の増配となる73円の配当を実施させていただきます。

また、次期につきましては、中期経営計画に掲げる連結配当性向50%にもとづき、1株当たり80円の配当を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針です。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,078	8,352
受取手形	1,649	1,486
電子記録債権	1,989	2,118
売掛金	24,703	31,798
商品及び製品	8,960	10,179
仕掛品	677	1,041
原材料	121	164
その他	2,960	2,958
貸倒引当金	△175	△450
流動資産合計	48,963	57,650
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,248	3,250
減価償却累計額	△2,465	△2,493
建物及び構築物(純額)	783	756
機械装置及び運搬具	2,133	2,148
減価償却累計額	△2,116	△2,122
機械装置及び運搬具(純額)	17	26
工具、器具及び備品	443	411
減価償却累計額	△358	△328
工具、器具及び備品(純額)	85	82
土地	2,393	2,365
リース資産	516	1,016
減価償却累計額	△260	△506
リース資産(純額)	256	510
建設仮勘定	122	—
有形固定資産合計	3,659	3,741
無形固定資産		
のれん	436	379
リース資産	187	111
その他	112	140
無形固定資産合計	736	631
投資その他の資産		
投資有価証券	5,716	5,483
出資金	791	869
長期貸付金	12	7
繰延税金資産	55	97
退職給付に係る資産	496	420
その他	608	585
貸倒引当金	△111	△74
投資その他の資産合計	7,570	7,389
固定資産合計	11,965	11,761
資産合計	60,929	69,412

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当連結会計年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,514	23,959
短期借入金	10,919	12,821
1年内返済予定の長期借入金	90	83
リース債務	106	196
未払法人税等	123	341
契約負債	780	620
賞与引当金	448	486
役員賞与引当金	32	33
本社移転損失引当金	30	—
その他	3,190	2,914
流動負債合計	34,239	41,456
固定負債		
長期借入金	1,236	1,153
リース債務	201	381
繰延税金負債	654	411
退職給付に係る負債	76	72
資産除去債務	8	7
固定負債合計	2,177	2,026
負債合計	36,416	43,482
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金	855	859
利益剰余金	14,405	15,377
自己株式	△291	△287
株主資本合計	22,154	23,135
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,926	1,725
繰延ヘッジ損益	17	△15
為替換算調整勘定	295	1,053
退職給付に係る調整累計額	119	31
その他の包括利益累計額合計	2,358	2,793
純資産合計	24,512	25,929
負債純資産合計	60,929	69,412



(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	111,829	131,054
売上原価	98,886	117,033
売上総利益	12,942	14,020
販売費及び一般管理費		
物流費	1,370	1,366
販売諸掛	1,644	1,844
貸倒引当金繰入額	△17	238
役員報酬及び給料手当	2,743	2,821
従業員賞与	366	397
賞与引当金繰入額	441	471
役員賞与引当金繰入額	32	33
退職給付費用	111	92
雑給	793	748
減価償却費	270	323
その他	3,175	3,853
販売費及び一般管理費合計	10,934	12,190
営業利益	2,008	1,829
営業外収益		
受取利息	60	47
受取配当金	62	74
受取地代家賃	6	5
持分法による投資利益	8	143
債務免除益	—	54
その他	107	140
営業外収益合計	246	466
営業外費用		
支払利息	133	197
持分法による投資損失	161	88
為替差損	36	157
その他	39	65
営業外費用合計	371	508
経常利益	1,882	1,787

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	0	—
投資有価証券売却益	552	906
出資金売却益	45	—
国庫補助金	—	25
特別利益合計	598	931
<b>特別損失</b>		
固定資産除却損	45	19
固定資産圧縮損	—	25
減損損失	15	61
投資有価証券評価損	15	—
関係会社株式売却損	27	—
本社移転費用	30	112
特別損失合計	135	219
税金等調整前当期純利益	2,346	2,499
法人税、住民税及び事業税	747	868
法人税等調整額	△39	△137
法人税等合計	708	730
当期純利益	1,638	1,769
親会社株主に帰属する当期純利益	1,638	1,769

(連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
当期純利益	1,638	1,769
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△290	△201
繰延ヘッジ損益	12	△32
為替換算調整勘定	722	757
退職給付に係る調整額	△24	△88
その他の包括利益合計	419	435
包括利益	2,058	2,204
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	2,058	2,204

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	859	13,485	△230	21,301
会計方針の変更による累積的影響額			△11		△11
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,186	859	13,474	△230	21,290
当期変動額					
剰余金の配当			△376		△376
親会社株主に帰属する当期純利益			1,638		1,638
自己株式の取得				△303	△303
自己株式の処分		0		7	8
自己株式の消却		△234		234	—
利益剰余金から資本剰余金への振替		229	△229		—
連結範囲の変動			△102		△102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△4	930	△61	864
当期末残高	7,186	855	14,405	△291	22,154

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	2,216	4	△427	144	1,938	23,239
会計方針の変更による累積的影響額						△11
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,216	4	△427	144	1,938	23,228
当期変動額						
剰余金の配当						△376
親会社株主に帰属する当期純利益						1,638
自己株式の取得						△303
自己株式の処分						8
自己株式の消却						—
利益剰余金から資本剰余金への振替						—
連結範囲の変動	0				0	△102
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△290	12	722	△24	419	419
当期変動額合計	△290	12	722	△24	419	1,284
当期末残高	1,926	17	295	119	2,358	24,512

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	7,186	855	14,405	△291	22,154
当期変動額					
剰余金の配当			△796		△796
親会社株主に帰属する当期純利益			1,769		1,769
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		4		5	9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	－	4	972	4	981
当期末残高	7,186	859	15,377	△287	23,135

	その他の包括利益累計額					純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,926	17	295	119	2,358	24,512
当期変動額						
剰余金の配当						△796
親会社株主に帰属する当期純利益						1,769
自己株式の取得						△0
自己株式の処分						9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△201	△32	757	△88	435	435
当期変動額合計	△201	△32	757	△88	435	1,416
当期末残高	1,725	△15	1,053	31	2,793	25,929

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	2,346	2,499
減価償却費	326	381
減損損失	15	61
のれん償却額	18	79
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△73	230
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△24	△54
受取利息及び受取配当金	△122	△122
支払利息	133	197
為替差損益 (△は益)	0	5
有形固定資産売却損益 (△は益)	△0	—
有形固定資産除却損	45	19
投資有価証券売却損益 (△は益)	△552	△906
関係会社株式売却損益 (△は益)	27	—
投資有価証券評価損	15	—
出資金売却損益 (△は益)	△45	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△4,655	△4,663
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△290	△1,448
その他の資産の増減額 (△は増加)	△1,730	△382
仕入債務の増減額 (△は減少)	△1,238	3,895
その他の負債の増減額 (△は減少)	999	△647
その他	△356	△142
小計	△5,162	△995
利息及び配当金の受取額	122	130
利息の支払額	△133	△197
法人税等の支払額	△1,909	△657
営業活動によるキャッシュ・フロー	△7,084	△1,719
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△256	△72
有形固定資産の売却による収入	0	—
投資有価証券の取得による支出	△124	△196
投資有価証券の売却による収入	667	1,047
出資金の払込による支出	△0	△25
出資金の売却による収入	184	2
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	572	—
連結の範囲の変更を伴う関係会社出資金の取得による支出	△435	—
貸付けによる支出	△31	△258
貸付金の回収による収入	27	723
その他	18	37
投資活動によるキャッシュ・フロー	622	1,257

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△693	1,645
長期借入れによる収入	1,100	—
長期借入金の返済による支出	△92	△90
セール・アンド・リースバックによる収入	—	96
リース債務の返済による支出	△116	△221
自己株式の取得による支出	△303	△0
配当金の支払額	△376	△796
財務活動によるキャッシュ・フロー	△481	632
現金及び現金同等物に係る換算差額	426	103
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△6,516	274
現金及び現金同等物の期首残高	14,594	8,078
現金及び現金同等物の期末残高	8,078	8,352

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当連結会計年度から、連結納税制度からグループ通算制度へ移行しております。これに伴い、法人税及び地方法人税ならびに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日。以下「実務対応報告第42号」という。)に従っております。また、実務対応報告第42号第32項(1)に基づき、実務対応報告第42号の適用に伴う会計方針の変更による影響はないものとみなしております。



(セグメント情報等)

[セグメント情報]

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務諸表が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、従来の「繊維関連事業」を「ファイバー」「アウター」「インナー」に分割し、「工業製品関連事業」を「セミコンダクター」「ケミカル」「ホビー&ライフ」「マシナリー&イクイップメント」に分割することで、当連結会計年度より2区分から7区分の報告セグメントに変更しております。

なお、前連結会計年度のセグメント情報等は、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。

変更後の報告セグメントの内容は以下のとおりです。

報告セグメント	事業内容
ファイバー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原糸、繊維原料の国内外販売、輸出入</li> <li>・ メディカル繊維原料・製品の製造加工、販売 など</li> </ul>
アウター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ アパレル製品のOEM、ODM</li> <li>・ テキスタイル・アパレル製品の卸売り、輸出入</li> <li>・ 自社ブランド製品の販売 など</li> </ul>
インナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ インナー製品のOEM、ODM、販売、輸出入</li> <li>・ インナー用生地の開発、販売</li> <li>・ 自社ブランド製品の販売 など</li> </ul>
セミコンダクター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 最先端半導体製造装置用部材の輸出入</li> <li>・ 汎用性半導体部材の輸出入</li> <li>・ 半導体製造設備用の部材の輸出入 など</li> </ul>
ケミカル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 塗料原料、その他化学品の輸出入</li> <li>・ 機能性プラスチック樹脂の輸入</li> <li>・ フィルムの国内販売</li> <li>・ カーボンナノチューブの開発・製造・販売 など</li> </ul>
ホビー&ライフ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ホビー関連商材の国内・海外販売</li> <li>・ 化粧品原料の輸入、国内販売</li> <li>・ 健康食品の国内販売 など</li> </ul>
マシナリー&イクイップメント	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 産業機械・理化学機器の輸入販売、メンテナンス</li> <li>・ 複合材成形設備・材料の輸入販売</li> <li>・ 炭素繊維強化樹脂の開発・製造・販売 など</li> </ul>

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	報告セグメント								調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコンダ クター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への売上高	58,914	13,392	10,896	8,316	10,407	5,573	4,328	111,829	—	111,829
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	—	0	—	—	8	37	—	45	△45	—
計	58,914	13,392	10,896	8,316	10,415	5,611	4,328	111,874	△45	111,829
セグメント損益	197	472	25	523	458	764	145	2,587	△579	2,008
セグメント資産	24,290	6,040	5,525	3,341	6,032	5,099	1,851	52,181	8,748	60,929
その他の項目										
減価償却費	99	7	21	7	16	53	11	217	109	326
のれんの償却額	—	—	—	18	—	—	—	18	—	18
持分法適用会社 への投資額	—	—	307	—	—	—	—	307	—	307
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	132	4	33	1	3	26	29	230	112	343

(注) 1 セグメント損益の調整額△579百万円には、セグメント間取引消去135百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△714百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額8,748百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等8,781百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△33百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	報告セグメント								調整額 (注1)	連結財務諸 表計上額 (注2)
	ファイバー	アウター	インナー	セミコンダ クター	ケミカル	ホビー& ライフ	マシナリー &イクイッ プメント	計		
売上高										
外部顧客への売 上高	69,218	17,981	11,567	10,818	11,370	5,088	5,008	131,054	—	131,054
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	12	—	34	—	4	33	145	230	△230	—
計	69,230	17,981	11,601	10,818	11,375	5,122	5,153	131,284	△230	131,054
セグメント損益	357	598	△440	807	502	625	61	2,512	△682	1,829
セグメント資産	30,277	7,090	6,305	5,090	6,262	5,246	1,883	62,157	7,255	69,412
その他の項目										
減価償却費	124	19	30	69	3	33	13	295	86	381
のれんの償却額	—	—	—	79	—	—	—	79	—	79
持分法適用会社 への投資額	—	—	285	41	—	—	—	327	—	327
有形固定資産及 び無形固定資産 の増加額	229	53	22	233	1	4	0	545	102	647

(注) 1 セグメント損益の調整額△682百万円には、セグメント間取引消去111百万円、各報告セグメントに配分しない全社費用△793百万円が含まれております。

セグメント資産の調整額7,255百万円には、当社の現金及び預金、投資有価証券並びに管理部門に係る資産等7,301百万円及び報告セグメント間の債権の相殺消去等△46百万円が含まれております。

2 セグメント損益は、連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(参考) 海外売上高

前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	56,495	9,051	3,549	69,096
II 連結売上高 (百万円)				111,829
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	50.5	8.1	3.2	61.8

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
 アジア……中国、香港  
 米州 ……アメリカ、ブラジル  
 その他……欧州  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

	アジア	米州	その他	計
I 海外売上高 (百万円)	68,317	10,458	4,432	83,208
II 連結売上高 (百万円)				131,054
III 連結売上高に占める 海外売上高の割合 (%)	52.1	8.0	3.4	63.5

- (注) 1 国または地域の区分は、地理的近接度によっております。  
 2 各区分に属する主な国または地域は以下のとおりであります。  
 アジア……中国、香港  
 米州 ……アメリカ、ブラジル  
 その他……欧州  
 3 海外売上高は、当社及び連結子会社の本邦以外の国または地域における売上高であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
1株当たり純資産額	2,000.04円	2,114.55円
1株当たり当期純利益金額	132.95円	144.29円

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,638	1,769
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	1,638	1,769
期中平均株式数(千株)	12,324	12,260

## (重要な後発事象)

## (事業の譲受)

当社は、当社子会社である株式会社SHAREが、株式会社CODESHAREより、同社が展開する電子商取引に係る事業を譲り受け、新たな事業を開始いたしました。

1. 事業譲受の目的  
繊維事業における電子商取引拡大
2. 事業譲受の相手会社名称  
株式会社CODESHARE
3. 譲受事業の内容  
各種商品の電子商取引に係る事業、小売及び卸売事業、並びに、これらに関する一切の事業
4. 譲受事業の資産・負債の項目及び金額  
現時点では確定しておりません。
5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間  
現時点では確定しておりません。
6. 譲受の時期  
2023年4月1日

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,260	6,419
受取手形	1,507	1,384
電子記録債権	1,837	1,921
売掛金	10,226	13,647
商品	5,430	5,661
仕掛品	631	1,014
短期貸付金	480	—
関係会社短期貸付金	18	507
前渡金	364	292
未収入金	1,533	1,368
その他	93	176
貸倒引当金	△118	△405
流動資産合計	28,266	31,989
固定資産		
有形固定資産		
建物	470	500
機械及び装置	3	0
工具、器具及び備品	37	43
土地	2,048	2,048
リース資産	73	60
有形固定資産合計	2,633	2,654
無形固定資産		
リース資産	168	98
ソフトウェア	34	23
その他	22	22
無形固定資産合計	226	144
投資その他の資産		
投資有価証券	5,585	5,154
関係会社株式	2,626	2,815
出資金	9	34
関係会社出資金	1,601	1,601
長期貸付金	0	—
関係会社長期貸付金	635	671
固定化営業債権	15	29
長期前払費用	10	8
前払年金費用	324	374
長期保証金	208	237
長期未収入金	120	60
その他	65	57
貸倒引当金	△607	△663
投資その他の資産合計	10,596	10,382
固定資産合計	13,455	13,181
資産合計	41,721	45,170

(単位：百万円)

	前事業年度 (2022年3月31日)	当事業年度 (2023年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	1,336	1,285
買掛金	8,957	11,898
短期借入金	8,228	8,628
関係会社短期借入金	89	152
リース債務	30	30
未払金	1,082	1,290
未払法人税等	46	285
未払事業所税	9	9
未払費用	0	24
契約負債	824	344
預り金	380	913
賞与引当金	306	300
役員賞与引当金	30	33
本社移転損失引当金	30	—
その他	525	22
流動負債合計	21,878	25,218
固定負債		
長期借入金	1,000	1,000
リース債務	92	71
繰延税金負債	610	356
固定負債合計	1,702	1,427
負債合計	23,580	26,646
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	7,186	7,186
資本剰余金		
資本準備金	913	913
その他資本剰余金	—	4
資本剰余金合計	913	917
利益剰余金		
利益準備金	197	277
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	8,199	8,732
利益剰余金合計	8,396	9,009
自己株式	△291	△287
株主資本合計	16,204	16,826
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,918	1,713
繰延ヘッジ損益	17	△15
評価・換算差額等合計	1,936	1,697
純資産合計	18,140	18,524
負債純資産合計	41,721	45,170

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)	当事業年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)
売上高	54,307	68,088
売上原価	47,244	60,112
売上総利益	7,062	7,975
販売費及び一般管理費	6,122	7,060
営業利益	940	915
営業外収益		
受取利息	43	26
受取配当金	311	242
為替差益	57	22
経営指導料	142	149
その他	25	23
営業外収益合計	580	464
営業外費用		
支払利息	95	94
貸倒引当金繰入額	100	88
その他	26	17
営業外費用合計	221	200
経常利益	1,299	1,179
特別利益		
投資有価証券売却益	552	906
関係会社株式売却益	597	—
出資金売却益	45	—
現物配当に伴う交換利益	475	—
特別利益合計	1,671	906
特別損失		
固定資産除却損	41	18
投資有価証券評価損	15	—
本社移転費用	30	115
特別損失合計	88	134
税引前当期純利益	2,881	1,951
法人税、住民税及び事業税	562	691
法人税等調整額	148	△149
法人税等合計	710	542
当期純利益	2,171	1,409



(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2021年4月1日 至 2022年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	7,186	913	4	917	159	6,682	6,842	△230	14,716
会計方針の変更による累積的影響額						△11	△11		△11
会計方針の変更を反映した当期首残高	7,186	913	4	917	159	6,671	6,831	△230	14,705
当期変動額									
剰余金の配当						△376	△376		△376
利益準備金の積立					37	△37	—		—
当期純利益						2,171	2,171		2,171
自己株式の取得								△303	△303
自己株式の処分			0	0				7	8
自己株式の消却			△234	△234				234	—
利益剰余金から資本剰余金への振替			229	229		△229	△229		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△4	△4	37	1,527	1,565	△61	1,499
当期末残高	7,186	913	—	913	197	8,199	8,396	△291	16,204

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	2,211	4	2,215	16,932
会計方針の変更による累積的影響額				△11
会計方針の変更を反映した当期首残高	2,211	4	2,215	16,920
当期変動額				
剰余金の配当				△376
利益準備金の積立				—
当期純利益				2,171
自己株式の取得				△303
自己株式の処分				8
自己株式の消却				—
利益剰余金から資本剰余金への振替				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△292	12	△279	△279
当期変動額合計	△292	12	△279	1,219
当期末残高	1,918	17	1,936	18,140

当事業年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：百万円）

	株主資本								株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			自己株式	
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計		
当期首残高	7,186	913	—	913	197	8,199	8,396	△291	16,204
当期変動額									
剰余金の配当						△796	△796		△796
利益準備金の積立					79	△79	—		—
当期純利益						1,409	1,409		1,409
自己株式の取得								△0	△0
自己株式の処分			4	4				5	9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）									
当期変動額合計	—	—	4	4	79	533	612	4	621
当期末残高	7,186	913	4	917	277	8,732	9,009	△287	16,826

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等合計	
当期首残高	1,918	17	1,936	18,140
当期変動額				
剰余金の配当				△796
利益準備金の積立				—
当期純利益				1,409
自己株式の取得				△0
自己株式の処分				9
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	△205	△32	△238	△238
当期変動額合計	△205	△32	△238	383
当期末残高	1,713	△15	1,697	18,524